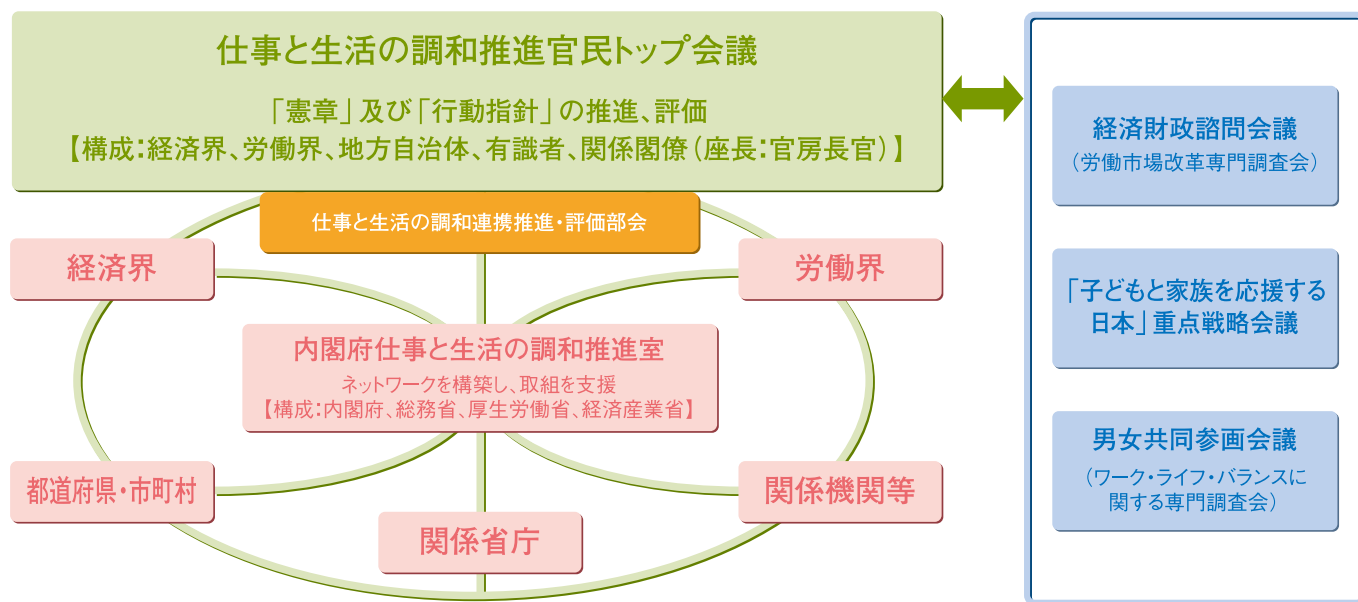




## 推進体制 ～社会全体で推進するために～

社会全体での取組を推進するためには、経済界、労働界、国・地方公共団体が力を合わせて推進する必要があります。平成20年4月には、「憲章」及び「行動指針」に基づき、その点検・評価を行うとともに、仕事と生活の調和の実現のための関係者の連携推進を図るために「仕事と生活の調和連携推進・評価部会」が設置されました。

官民トップ会議や連携推進評価部会を中心に、社会全体での取組の輪を全国に広げています。



関係省庁、関係団体、地方公共団体等の推進窓口につきましては、仕事と生活の調和推進ポータルサイト (<http://www8.cao.go.jp/wlb/>) をご覧ください。

### キャンペーンのキャッチフレーズ、シンボルマークについて

#### 1. キャッチフレーズ

### ひとつ「働き方」を変えてみよう!

「ひとつ」という言葉は、試みに「まずは～してみよう」、「ちょっと～してみよう」という意味と、数字としての「1つ」として、「できることをまず1つ」という意味を持っています。

このスローガンは、国民の皆様が受けとめやすい、「呼びかけの言葉」であると同時に、受け取り手の「呼びかけに応える気持ち」や、「変えてみようと思う本人の内なる声」を表現しています。

#### 2. シンボルマーク

### 【変える=かえる!】

現状を「変える」というちょっと勇気がいることを、「カエル!」と称して、誰もが知っているカエルのキャラクターに託し、「愛嬌」をもって呼びかけていきます。言葉の洒落は、難題にもユーモアを持って明るく、くじけず臨もうという思いであり、ホップ・ステップ・ジャンプと跳躍するその力にもあやかります。



#### 3. キャッチフレーズ、シンボルマークの使用について(キャンペーン参加登録)

「カエル! ジャパン」のキャンペーンの趣旨に賛同し、ホームページ上で参加登録を完了した企業・団体、個人の方は、各自の活動のPRにマーク等を活用することができます。

参加登録は、「仕事と生活の調和推進ポータルサイト」→「カエル! ジャパン」へ